

公民館月報

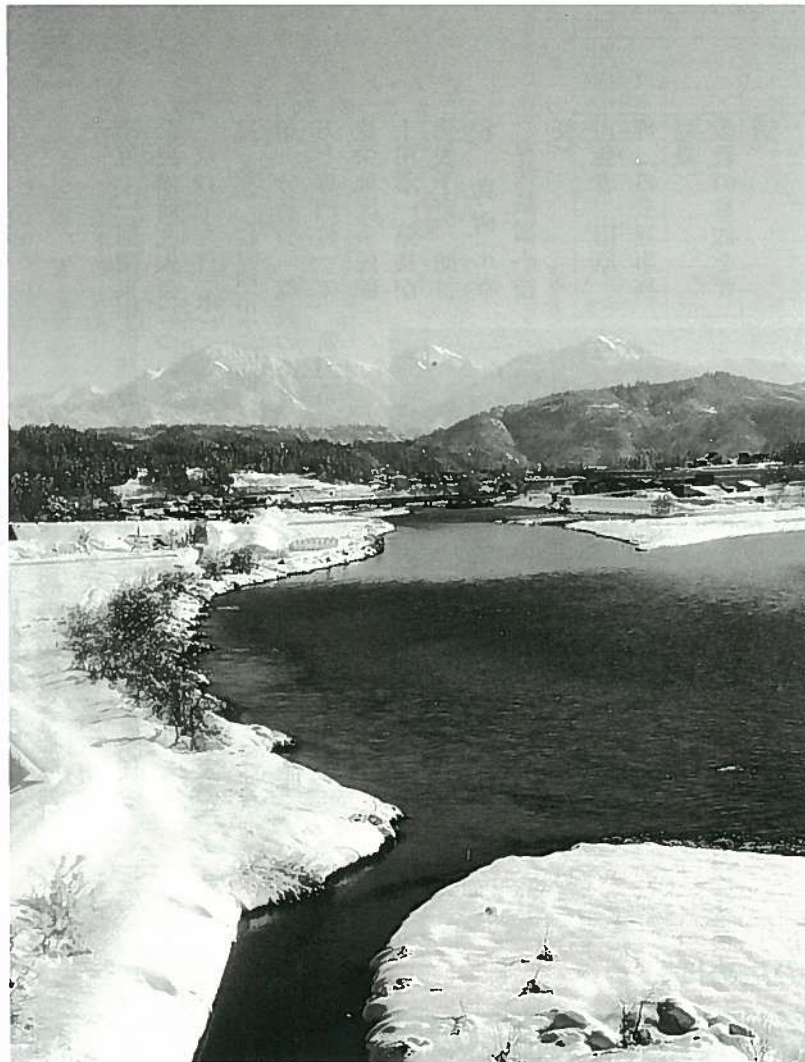
K O M I N K A N G E P P O



特集 公民館運営審議会を元気印に 中島 純

4.5

- 2 トピックス 第一回理事会・評議員会開催
- 3 視点 公民館運営の新しい方向を探る
- 3 ひろば 人との出会い
- 6 実践記録シリーズ 「ママも子どもも笑ったら、山の爺婆が元気になった」(多世代交流館になニーナ)
- 7 サークル交流 新たな命を吹き込むおもちゃ病院(新潟市) / 絵本を通じて楽しみながらをモットーに(加茂市)
- 7 素顔拝見 阿部 忠行さん(上越市) / 佐瀬 久志さん(小千谷市)



越後三山

表紙解説

「大河信濃川と清流魚野川が交わり越後三山を望む水と緑豊かなふるさと川口」

県公連 第一回理事会・評議員会開催

平成二十二年度 基本方針・重点事項審議

新会長に小山孝夫氏 (上越市公民館長)

五月二十八日(金) 第一回理事会・評議員会が、新潟市生涯学習センターを会場に開催された。

来賓には、県教育庁生涯学習推進課長(代理) 成人教育係長飯沼貴美江様をお迎えして定刻に開催された。

議長には、中公連三条市中央公民館捧裕一朗館長を選出し、議事に入った。

◇審議事項

一、平成二十一年度会務報告

及び収入支出決算・会計監査報告

○ 五月二十五日(火)に行われた会計監査報告を廣田公男(十日町市中央公民館長)監事が報告し、会計決算が承認された。

二、役員改選について

○ 新会長に小山孝夫氏

(上越市立公民館長)が就任。新役員名簿は次ページ一覽表を参照。

三、平成二十二年度基本方針・重点目標・事業計画について

○ 県公連創立六十周年記念事業の実施について等原案承認。

四、平成二十二年度収入支出予算について

○ 原案承認された。

五、第六十一回新潟県公民館大会兼新潟県公民館連合会創立六十周年記念式典について

○ 開催要項と準備進捗状況説明があり了解された。

多数の参加要請。

六、第五十一回関東甲信越静

公民館研究大会について

○ 八月十九日(木)、二十日(金)に静岡市で開催。

第三分科会「職員のあり方と専門性」で、新潟市豊栄地区公民館

土田孝一館長が発表予定。助言者 真柄正幸(万代長嶺小学校長)

司会者 田原理(県公連事務局長)

多数の参加を要請。

◇報告・連絡事項

① 公民館月報の原稿執筆割当について

○ 協力依頼がありました。

た。
② 六十周年記念事業県知事表彰の被表彰者推薦について

○ 正副会長会に一任された。

③ 県公連、全公連被表彰者推薦について

○ 第二回理事会で審議。



BOOKS INFORMATION

自主財源確立のために

「新潟県公民館月報」の自主購読をお願いします

公民館月報(個人購読大歓迎) 定価1部150円 年共・年間 1,800円

申込先 〒951-8053 新潟市中央区川端町2-9 県林業会館内 県公民館連合会事務局 TEL・FAX025-224-6073

視点

公民館運営の新しい方向を探る

前上越市社会教育指導員 角張 修



平成の大合併により各市町は広域化し、公民館の数も多くなり、その運営の在り方が大きな課題となっている。合併によりむしろ公民館活動の場が多くなったという積極的な捉え方をし、新しい方向を目指した運営と活動の開発に取組むことが肝要である。

公民館の利用は中高年が多く、若者にとって遠い存在になっている。また、「地域」の捉え方も従来のような隣近所から市全体を地域として捉える傾向が見られる。

このような時代の変革を背景に、市民が地域づくりや自

己実現のために主体的に活動できる公民館であってほしい。

そのためには、現在、各公民館で個別に運用されていることは全的に捉え、その上で、さらに各公民館の独自性を創出し、特区的な発想を導いた運営をすればよい。

子育て支援事業が充実しているA公民館、青少年活動が活発なB公民館、国際文化交流が盛んなC公民館等々、各公民館の違いや特色を打ち出し、市民が公民館活動を選んで参加できる魅力ある公民館にしたもののである。

H O T N E W S

掲 示 板

平成22年度新潟県公民館連合会役員名簿

平成22年 5月28日(金)

郡市名	役職名	氏 名	所属公民館
新潟市	副会長	和田 明彦	新潟市中央公民館
新発田市	副会長	伊藤 英策	新発田市中央公民館
村上市		百武 勇一	村上市中央公民館
五泉市	理事	小黒 常樹	五泉市公民館
阿賀野市		見原 健司	阿賀野市中央公民館 (北蒲原郡も兼ねる)
佐渡市	監事	三國 豊	佐渡市中央公民館
胎内市	理事	坂上 敬一	胎内市中央公民館
東蒲原郡		○横山 一磨	阿賀町公民館
岩船郡		本保 敦子	粟蒲浦中央公民館
長岡市	副会長	藤沢 豊	長岡市中央公民館
三条市		捧 裕一朗	三条市中央公民館
柏崎市		○野村 信一	柏崎市柏崎公民館
小千谷市		横山 貴吉	小千谷市公民館
加茂市		佐藤 俊夫	加茂市公民館
十日町市	監事	広田 公男	十日町市中央公民館
見附市	理事	早川 洋介	見附市中央公民館
燕市		○笠原 修	燕市中央公民館
魚沼市		星野 修美	魚沼市中央公民館
南魚沼市		林 信雄	南魚沼市中央公民館
西蒲原郡		福田 正智	弥彦村公民館
南蒲原郡	理事	丸山 敬	田上町公民館
三島郡		佐藤 亨	出雲崎町中央公民館
南魚沼郡		角谷 誠次	湯沢町公民館
中魚沼郡		松縄 廣道	津南町公民館
刈羽郡		鬼山 正生	刈羽村公民館
上越市	会長	小山 孝夫	上越市立公民館
糸魚川市	理事	扇山 和博	糸魚川市中央公民館
妙高市		○宮下 義嗣	妙高市中央公民館
		*	*

○印新任
●事務局長 田原 理

ひろば

人との出会い

新発田市公民館運営審議会委員 若林 泰子

フランスの諺に「生まれきたという事は、人の為にちよっと何かすること。」というのがあります。歴史を勉強するうちに、私の大好きな新発田の事を少しでも知ってもらえたらとお城でガイドをしております。

「赤穂義士のひとり堀部安兵衛は、新発田で生まれ、なんと初代藩主の曾孫なんですヨ。」「え！本当ですか。」初めてお会いする方にもこんな話題から話が弾みます。又逆に教えていただく事も沢山あります。「新発田は、いい所ですね。ゆつたりと落ち着いた町で心がとても癒されます。」忙しい仕事の合間に立ち寄りた東京の方の一言でした。私も気付かなかった新発田

の良さを言っていたら嬉しくなりました。まだまだ学ぶ日々ですが、「ありがとう」と感謝されるとガイドをやってよかったですと実感できます。

ガイド活動は、歴史と人の出会いの場。その一瞬を大切に思う気持ちを忘れず、おもてなしの心で観光客をお迎えしたいと思います。



審議会を元氣印に

向けてのヒント——

ります。そんな場合には、公民館の主催事業に参加されることをおすすめします。

加茂市公民館長の佐藤俊夫さんは、同公民館の「公運審の活性化」に向けての取り組み事例を踏まえ、次のように語っています。

「審議会委員からは主催事業に関わってもらうようお願いしています。公民館事業に参加することで評価がより深まるからです。各委員は公民館のサークル活動はもとより、いろいろな組織や団体で実践活動をしておりませんが、住民の一人として公民館事業に参加してもらうことで反省や評価がしやすく、提言や発言に生きてくるからです」(『新潟県公民館月報』No.637、平成18年3月号)

公運審委員は、住民と行政の目線を両方持ち合わせるため、講座等に参加すれば最良の事業モニターとなります。受講者からさまざまな感想や意見をじかに聞くことができます。公民館にかかわる者であるという当事者意識が高まります。はじめて参加する講座は、自分の興味、関心にそぐうものがよいでしょう。続けていくうちに「わたしもお手伝いできるのでは」と思うようになり、講師や担当職員から、助言や参考意見を求められるようになります。こうした経験が積み重なっていくと、いつしか、自分でも講座を立案し、学びの活動をコーディネートしたくなります。

現場に足を運び自分の目で確かめることをはじめに、ときにオブザーバーとなり、モニターとなり、サポーターとなり、プロデューサー兼コーディネーターとなる。住民と行政の中間的存在である公運審委員が積極的かつ多面的に公民館事業にかかわることが、公民館の活性化をもたらします。

講座をつくるよろこび

わたしは、平成20年度から新津地区公民館事業・秋葉区市民大学の「らくごライブ入門講座」の企画、運営にたずさわっています。古典芸能である落語を江戸時代からの庶民の知恵が結集した文化としてとらえ、中高年の生きがいがづくりに応用できる学びを提供しようとするプログラムです。新潟を拠点に活動する嘶家さんから落語と人生について語っていたり、しろうと落語愛好会の方をお呼びして、

職業への活かし方についてヒントをもらったり、着物の着こなしや、しぐさ、音曲や踊りなどを学んだりしました。



らくごライブ入門講座 平成21年度

プログラム編成、講師の人選、司会進行とさまざまな業務を経験していくなかで、わたし自身、公民館をいっそう身近なものに感じられるようになりました。公民館の財政、職員体制、施設設備、広報手段などを知ることで、公運審委員であることの使命感が高まり、果たすべき役割をよりリアルに認識できるようになりました。また、講師や受講者とのかわりから、新津にゆかりのある方を中心に地域の学習資源に目が開かれ、地域への理解と愛着がいっそう深まりました。多くのひとのささえを得て、地域密着の手づくり感ある講座をつくれたという手ごたえを感じております。公運審になってよかったという思いでいっぱいです。

活力ある公民館に

公民館がまちづくりの拠点として機能するには、公運審が元氣印になることが大切です。公運審と公民館職員のパートナーシップが築けたとき、公民館は真に住民の学習要求にこたえうる施設となることでしょう。公民館は「民が交わる館」の“交民館”となるべきです。そのためにも、公運審委員は、住民のために自分は何ができるかという問題意識を絶えず持ちつづけ、これまで以上に公民館事業へのコミットを高めていってほしいと思います。

参照：中島純公式ブログ「ひとづくり まちづくり じぶんづくり」

<http://blog.goo.ne.jp/nakajimajunjun/>



特集

公民館運動

——形骸化克服に

公民館委員は、社会教育法第30条により教育委員
会が委嘱するものです。社教法改正前の委員構成は、
学校長、社会教育関係団体・機関代表者、学識経験
者として選出区分が明記されていました。そのため、公
民館活動をよく知らない者が、当選的に選ばれる
こともありましたが、しかし、改正後、これらの区分
はなくなり、「学校教育及び社会教育の関係者並びに
学識経験のある者」となり、必ずしも学校長や団体
代表者にこだわらなくなりました。これにより公民館委員は、固定化しやすいついで職ではなく、
地域の実情に合った人選が可能になったのです。す
なわち、肩書きよりもネットワークをゆたかに持ち、
ネットワークが利く委員が選ばれる道を開きました。
NPOやコミュニティ協議会など、まちづくりに直接
関わる者が選ばれるようになりました。

選ばれし者たち

新潟市新潟地区公民館運営審議会委員

新潟経営大学教授

NPO法人ユース・エイド22副代表

中島 純



公民館は「冬の時代」あるいは「斜陽産業」と呼
ばれてほしいです。あなたのまわりの公民館は元気
ですか？ 活力ある学びを地域に発信できていま
すか？

公民館の使命はスバリ、「まちづくりとひとづく
り」です。公民館活性化のカギをにぎるのは、
公民館運営審議会（以下、公運審）です。公運審の
なりゆき役割は、とりもなおさず住民のニーズ、
意向を公民館に反映させることです。公運審は公
民館の応援同といわれますが、活力のある公民館は公
運審がしっかりと機能しています。

会議の形式化

公運審の会議でこのような風景が見られるよう
でしたら、その運営のあり方に疑問を持たれたほう
がよいかと思えます。

会議室の重い扉を開けると、コの字型に組まれた
長机。手前が事務局席、奥が議長席。館長のあいさ
つにはじまり、事務局が当日用意した資料が配られ
る。見ると、今年度の事業計画案。議長は、事務局
に説明を求める。立て板に水のごとくの説明が終わ
ると、「何かご質問、ご意見はございませんか？」と
いう議長の振り。ペーパーをにらみ続けている長い会
議が終わるや、どっと疲労感。

公運審会議が形式化するところになります。伝達
議なら、メモを回せば済みます。平成11年に社会教
育法が改正され、公運審の必置制は緩和され任意設
置になりました。形式だけの会議を開くだけなら公
民館に公運審を置く必要はありません。

こうした形式化、形骸化の問題は、わたしたち公
運審委員一人ひとりの意識のありようは無関係では
ありません。会議での発言が活発ならばよいとい
う方向には向かいませぬ。弁舌の得意な人が集まっ
ても少数の者が発言を独占したり、発言の内容が
的外れでは困ります。公運審委員は評論家ではない
のです。

主催事業へ参画しよう

公民館委員は住民の学習ニーズを把握し、それを
行政の学習サービスに活かす“つなぎ役”です。公
民館によって、公運審委員がみずから講座をつ
くるところもあります。委員が事業企画にコミットす
ることは公民館にとって大きなメリットです。職員
に講座の企画運営の一切をまかせてしまうと内容に
偏りが生じ、マンネリに陥りやすくなります。委員
がプロジェクトに事業に関与することは、公民館の活
性化につながります。ただ、委員になりたての者が、
ただちに新しく事業を企画するのは難しいことがあ

には求められます。

公民館委員は住民の学習ニーズを把握し、それを
行政の学習サービスに活かす“つなぎ役”です。公
民館によって、公運審委員がみずから講座をつ
くるところもあります。委員が事業企画にコミットす
ることは公民館にとって大きなメリットです。職員
に講座の企画運営の一切をまかせてしまうと内容に
偏りが生じ、マンネリに陥りやすくなります。委員
がプロジェクトに事業に関与することは、公民館の活
性化につながります。ただ、委員になりたての者が、
ただちに新しく事業を企画するのは難しいことがあ
ることもありますが、公民館にとって大きなメリッ
トです。職員に講座の企画運営の一切をまかせてし
まうと内容に偏りが生じ、マンネリに陥りやすくな
ります。委員がプロジェクトに事業に関与すること
は、公民館の活性化につながります。ただ、委員
になりたての者が、ただちに新しく事業を企画する
のは難しいことがあ

ることもありますが、公民館にとって大きなメリッ
トです。職員に講座の企画運営の一切をまかせてし
まうと内容に偏りが生じ、マンネリに陥りやすくな
ります。委員がプロジェクトに事業に関与すること
は、公民館の活性化につながります。ただ、委員
になりたての者が、ただちに新しく事業を企画する
のは難しいことがあ

実践記録

147

シリーズ

「ママも子どもも笑ったら、山の爺婆が元気になった」

多世代交流館になニーナ 代表 佐竹 直子

●事業の取り組み

子育て・子育ちの豊かさを、多世代・多文化・多業種がゆるやかに交流することで、震災からの心の復興にも繋げていきました。

●事業のポイント

一人ひとりが生きがいを持てるようなきっかけを作り、世代や文化、分野を超えて交流することにより、個々の生活がより豊かに、元気になっていく社会創りのお手伝いをしています。子育て世代のママたちがワークシェアを模索する、社会参画の場としても活動を展開しています。

●活動紹介

- ①毎月1～3回の開催の子育てサロンや手仕事カフェ、健康お茶会など、誰でも参加できる交流サロンの開催や居場所の提供をしています。



- ②山菜料理交流サロンや、秋の味覚交流サロン、餅つき、煮菜の日など、郷土料理を通じた文化伝承や人材・文化再発見による緩やかな多世代多文化多業種多地域団体間交流を実施しています。



- ③毎月27日に開催している手作り市の「にな市」では、手仕事カフェの成果の場であったり、起業の一步となっている他、年代・分野関係なく交流できる場としてにぎわっています。
- ④学生や福祉作業所・特別支援学級、県内外からの

視察やボランティアの受入もしています。

●活動上の悩み

利用者の方や、ネットワークのある各種団体さんなどから、外からの要請、相談が多くなってきています。しかし、子育て中でボランティアな活動をしている身にとっては、人手不足と慢性的な資金不足がついて回っています。

●地域への周知・啓発の方法

利用者による「口コミ」や毎月発行している「イベントカレンダー」、HP、会報、チラシ、掲示板への書き込み、市報、新聞など。

●連携している相手先は？

震災被害にあった、中越地区の中山間地、福祉作業所、各種学校、行政各課、震災復興支援団体、企業などと、ご一緒させていただいています。

●ボランティアの確保は？

「コミュニティーワーカー養成講座」やスタッフ研修など、広くコミュニケーションや専門性を学べるよう、独自の人材育成講座などを実施しています。利用者の中から、興味のある人に声をかけて担い手が増えるようにしています。

●地域のネットワークは？

こちらから地域に出向いていたり、ボランティアとして地元の学生に声をかけたり、自主事業以外にも他団体・行政・企業と企画運営の協力をするなどで交流を広く図るよう努めています。

年間約1万人の利用者さんと、約30名のスタッフが育ちあっています。企画の持込や逆指名されることも増え、そのネットワークと活動が評価されています。平成21年に、新潟県の自治活動賞を受賞しました。

●課題とこれからの方向性は？

NPOとして法人格を取得し、新たな拠点と、長岡市との新規事業の受託など、内部の体制と活動を再構築し、枠にとらわれない社会参画を目指していきます。

多世代交流館になニーナ

〒940-0082 長岡市千歳1-23-6

TEL/FAX 0258 (32) 0889

表しており、ユーザーセンスもあり、誰からも信頼されています。

今回の機構改革で、公民館の活動内容や運営も新しい転換が求められているように思います。社会教育主事としての佐瀬君には、これからの公民館の中心的な役割を果たしてくれるものと期待しているところでです。

(小千谷市公民館長 横山 貴吉 記)



公民館係 主査 佐瀬 久志さん

小千谷市生涯学習イボーツ課

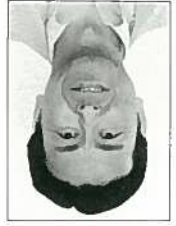
優しい口調は、美直な人柄を
ていねいで思いやりのある
頑張っています。
(おっちゃんしょ)になって

当公民館は、機構改革でこの4月1日から社会教育課と社会体育課が統合され、生涯学習イボーツ課管轄の公民館として、スタートいたしました。

北海道出身の佐瀬君は、既に人生の半分以上は小千谷に住んでおり、ほんの少し北海道訛りはあるものの、すっかり溶け込んで「小千谷人(おっちゃんしょ)」になって

そこは、北海道まで踊りに行かれたこともあるそうです。趣味の活動は現在休止中ですが、持ち前のソフトウエアの懸念で、これからの色々なチャレンジされることだと思います。好きなものはお酒、苦手なものは甘いものだと思いますが、公民館に賛助になってから数ヶ月、まだ深い関係ではありませんので、これから中身を探っていききたいと思っています。

(上越市立高田地区公民館 野坂 公子 記)



事業係長 阿部 忠行さん

上越市立高田地区公民館

4月1日より、高田地区公民館で勤務されている阿部忠行さんを紹介します。写真のとおり、端正な顔立ちと細身のスタイルで、すでに公民館の女性利用者から大変好評をいただいております。

管理している施設が多いので、毎日珍事件が起きますが、どんな時でも冷静で、何事にも落ち着いて対処されています。修繕や電球交換に大活躍で、とても頼りにしています。

ゴルフ、よさこい、陶芸と公民館職員にかかわしく多彩な趣味をもっていて、特によ

素顔 拝見

加藤 川子 総美子 記
川子代表表
加藤市

公民館は、機構改革でこの4月1日から社会教育課と社会体育課が統合され、生涯学習イボーツ課管轄の公民館として、スタートいたしました。

北海道出身の佐瀬君は、既に人生の半分以上は小千谷に住んでおり、ほんの少し北海道訛りはあるものの、すっかり溶け込んで「小千谷人(おっちゃんしょ)」になって

頑張っています。
ていねいで思いやりのある
優しい口調は、美直な人柄を
表しており、ユーザーセンスもあり、誰からも信頼されています。



加藤市 川子代表表

公民館係 主査 佐藤 秋夫さん

加藤市公民館で、今年も「加藤市」の講演会を開催します。講演会の申し込みは、加藤市公民館まで。お問い合わせは、加藤市公民館まで。



「加藤市」の講演会を開催します。講演会の申し込みは、加藤市公民館まで。お問い合わせは、加藤市公民館まで。

加藤市公民館で、今年も「加藤市」の講演会を開催します。講演会の申し込みは、加藤市公民館まで。お問い合わせは、加藤市公民館まで。



加藤市公民館で、今年も「加藤市」の講演会を開催します。講演会の申し込みは、加藤市公民館まで。お問い合わせは、加藤市公民館まで。

加藤市公民館で、今年も「加藤市」の講演会を開催します。講演会の申し込みは、加藤市公民館まで。お問い合わせは、加藤市公民館まで。

Net work

新潟県立自然科学館 (夏の催し物) ご案内

6月

催日	イベント名	時間	料金・定員・予約*
27日 (日)	自然体験教室 森林インストラクターの石川小百合先生といっしょに、ゲームや工作で遊びながら自然を体験しよう!	13:00~14:30	①入館料 ②30名 ③当日先着 ④屋外展示場 花木園 ⑤小学生以上
27日 (日)	ボランティアによる工作教室 「ペットプロベラカーをつくらう」 ペットボトルを使い、ゴム動力と風力を利用して走る車を作ります	①13:00~14:00 ②14:30~15:30	①入館料+100円 ②各回24名 ③当日先着 ④3階サイエンスラボラトリー

7月

7月17日 (土) ~ 9月5日 (日)	夏の特別展「お化け屋敷で科学する！」 怪奇現象はなぜ起きるのか? お化け屋敷で実際に怪奇現象を体験し、恐怖しながらその答えを最先端科学で解明します。		①入館料+特別入場料 (大人400円、小・中学生200円) ④特別展示室
23日 (金)	ナイトイベント Starry Night (星と音楽の夕べ) アロマの香りの中で、テーマに沿った音楽を聴きながら、満天の星空をお楽しみいただけます	①19:00~19:45 ②20:00~20:45	①特別入場料500円 ②定員各回200名 ③電話予約/先着 ④プラネタリウム ⑤小学生以上

※記号の説明 ①: 料金 ②: 定員 ③: 予約方法 ④: 会場 ⑤: 対象
新潟県立自然科学館 新潟市中央区女池3-1-1 新潟駅より4km
電話予約 (問い合わせ) 025-283-3331

http://www.lalanet.gr.jp/nsm/ E-mail info@shizenkagakukan.jp
*特別入館料では常設展示はご覧いただけません
*入館料 大人550円/小中学生100円
*プラネタリウムセット料金 大人750円/小中学生200円
*開館時間 10:00~17:00
*休館日 6/21(日)、22(火)、23(水)、28(月)、7/5(日)、12(月)、13(火)

恵贈資料紹介

「文芸みなみ風」創刊号

二十八年の歴史があった「文芸しろね」が、合併後に「文芸みなみ風」として再出発しました。

文芸誌は数多く刊行されていますが、「みなみ風」には随筆、コメント、小説、詩、短歌、俳句、川柳、さし絵・カットのそれぞれの部門に多くの作品が掲載されています。百八十四ページの堂々とした編集になっています。

A五版サイズで手軽に持ち運び



もでき便利です。投稿者は南區民が中心で、地元の高校生の投稿もあるなど年齢層が広いことや投稿者自身が投稿料

白根文化協会編

(千円) を負担しているのも特徴です。

毎年、九月末日まで作品を受け付けて選考・編集作業を経て年度末に刊行することになっています。

◆お問い合わせ連絡先

・新潟市・白根地区公民館
・〒950-0114 四七七

・新潟市南区田中三三八三番地

・TEL 〇二五-三三二-五五三三

・定価千円

河川愛護月間

～川が好き 川にうつった 空も好き～

毎年7月は「河川愛護月間」です。
動植物の良好な生育環境をもつ、豊かで美しい河川環境の保全・再生への取組みを推進します。

新潟県河川協会

会長 (加茂市長) 小池清彦

新潟市中央区新光町4-1 新潟県自治会館内

TEL 025(285)0041 FAX 025(285)1609

あ と が き

事務局のつぶやき

新潟市の「やすらぎ堤」に隣接しています。桜の季節は花見の人たちで賑やかです。今は爽やかな青葉の季節。

節。信濃川の流れを見ながら弁当を食べるのもしやれていると思いましたが、オヤジが一人で弁当を食べているのはむなしかったです。付き1回でやめました。

(田原 記)